

## 仙台市認知症の人の見守りネットワーク事業について

### 1. 経緯と進捗状況

本事業は、認知症の人が行方不明となった場合に、24時間365日間家族等からの電話を受け付け、協力者に電子メールを配信し協力を依頼することで、早期発見・保護の一助とする取組みで、平成30年3月から運用を開始した。

登録者・協力者については、平成30年度末で、登録者100名、協力者1,000名を目標に掲げ、協力者・登録者の更なる確保に向け、地域での認知症サポーター養成講座や各種研修等の中で周知を図ってきた。また、地域包括支援センターでも事業の普及啓発に取り組みよう依頼してきた。

#### 【主な普及・啓発活動】

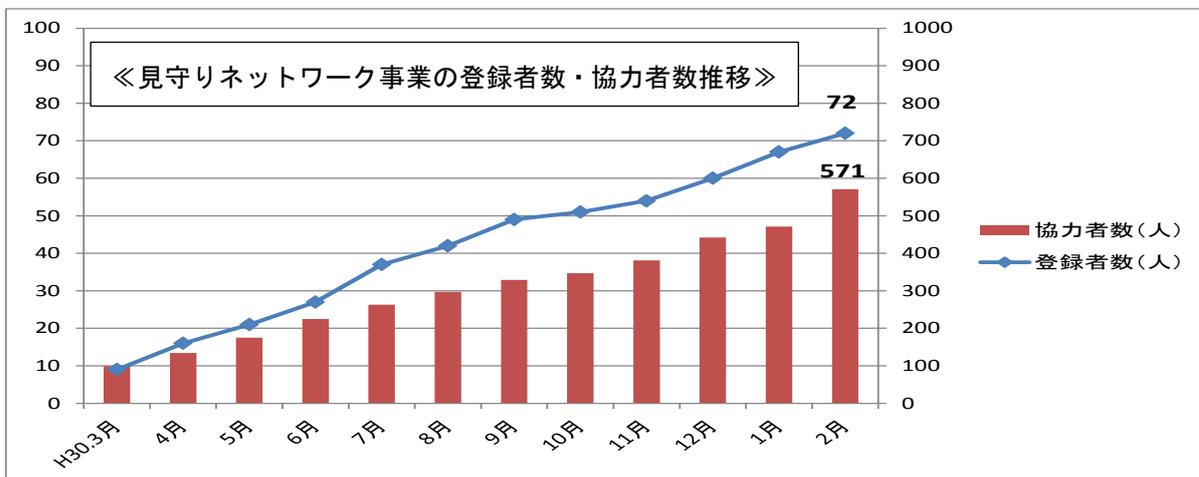
- ・メールマガジン配信（一般市民向け）
- ・認知症サポーター養成講座での普及・啓発
- ・仙台市防犯協会連合会等にてPR、機関紙発送等に合せチラシ配布
- ・リビング仙台に掲載（12月）
- ・市政出前講座にてPR（1月）

#### 【見守りネットワーク登録者数等】 平成31年2月末現在

登録者数 **72名**（目標100名）、協力者数**571名**（目標1,000名）

#### 【検索協力依頼メール配信数】 平成31年2月末現在

配信数 18件 うち発見数 16件（死亡で発見2件含む）



### 2. 今後の取組みについて

登録者数・協力者数ともに掲げていた数値目標は未達成となる見込みである。メール機能の使用の有無等により登録に繋がらなかったことが原因として考えられ、今後はより効果の見込める、職域・団体等にターゲットを絞り登録者・協力者獲得に向けた普及啓発の検討をしていく。併せて、他都市の同様の取組みについて情報収集を続けるとともに、GPSやプリントシール等の市場の動向等を見据え、次期委託契約期間（H31.4～H36.3）中により良い取組みについて検討を重ねることとする。